

パキスタン国
北部地震復旧・復興プロジェクト形成調査
報告書

平成17年12月
(2005年)

独立行政法人 国際協力機構
地球環境部

環境
J R
05-067

序 文

国際協力機構は、10月8日にパキスタン国北部で発生した震災後の復旧・復興支援プロジェクトの形成のため、平成17年10月22日から同年11月21日の31日間にわたり、当機構地球環境部の課題アドバイザーである大井英臣を団長とする調査団を現地に派遣しました。

調査団は、パキスタン国政府からの聞き取り調査により、被災の状況、パキスタン国側の対応状況を確認するとともに、現地調査により被災地の状況を確認し、緊急対応から復旧・復興までのニーズの把握に努めました。加えて、Asian Development Bank と the World Bank が主体となって実施されたニーズアセスメントに協力することで、同組織が取りまとめたレポートの作成に貢献し、他ドナーの支援の動向などを調査しました。

本報告書は、今回の調査の結果提案した震災後の復旧・復興支援の日本としての対応案を示し、今後の支援活動に資するため作成したものです。本調査実施にあたり、ご協力とご支援をいただいた関係各位に対しては、心より感謝申し上げます。

終わりに、被災地において少しでも早く復旧・復興が成し遂げられますよう祈念いたしますとともに、今回の震災によって犠牲となられた多くの方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

平成17年12月

独立行政法人 国際協力機構
理事 北原 悦男



Base 802862AI (C00341) 4-02

調査対象位置図 (1/2)

【ムザファラバード】



ムザファラバード北側の斜面倒壊の様子



都市内で斜面崩壊が起った地域



ムザファラバード図書館の倒壊現場



農業省建物の倒壊現場

【バラコット】



バラコット市内の様子



バラコット小学校の倒壊現場